

## お問い合わせの多い質問(集合住宅)

### 《助成対象について》

質問	回答
賃貸住宅を所有する個人オーナー(個人事業者ではなく)も対象になるの？	対象になります。
賃貸物件を複数のオーナーが所有している。この場合の申請者は？	代表者を決めていただき、他の方全員から同意書をいただくことで、オーナー全員が同意していることが確認できれば、代表者をご申請できます。

### 《申込書について》

質問	回答
申込書はどこにあるの？	区役所(4階410番環境課)、テクノプラザかつしか、区民事務所に置いてあります。また、ホームページからダウンロードすることもできます。
申込日はいつを書けば良いの？	提出日です。
いつまでに申込書を提出すれば良いの？	<b>平成30年3月14日(水)まで</b> に郵送(必着)か窓口に持参してください。設置工事前にお申し込みいただく必要がありますので、ご注意ください。 また、お申し込み後、 <b>平成30年3月30日(金)まで</b> に工事・支払を済ませ、領収書等必要書類を揃え、「設置完了報告書兼助成金交付申請書」とともに提出していただくことが前提条件となっておりますので、それを踏まえた上で余裕をもったお申し込み、工事をお願いします。
法人の場合、印鑑は社印(角判)でいい？ また、個人の場合は実印でないといけないの？	法人等の場合は代表者印を、個人・個人事業者の場合は個人印を押印してください。印鑑は実印である必要はありません。ただし、スタンプ印(シャチハタ等)は不可です。 申込書と完了報告時の書類は同一の印鑑を押していただきます。

### 《申込書の添付書類について》

質問	回答
機器等の形状や規格がわかる書類はどんなものを提出すれば良いの？	対象機器の条件を確認するための書類なので、要件について記載されているパンフレットや仕様書などをご提出ください。
機器等の設置又は施工場所を示す書類はどんなものを提出すれば良いの？	機器等の設置場所や施工場所を確認したいので、それが分かるような平面図や立面図をご提出ください。図面は手書きでも構いません。 遮熱塗装等断熱改修については、施工面積が確認できるように計算式も入れてください。
機器等の設置または施工前の現況写真は、どんなものを提出すれば良いの？	現在設置している機器等の全体写真と機器等の規格等が記載されている部分のズーム写真をご提出ください。規格等が同じ場合は、その中の1つのズーム写真を提出いただければ結構です。
提出書類の中に、納税証明書とあるが、領収書でも良いの？	納税通知書(領収書)ではなく、法人都民税納税証明書及び特別区民税・都民税納税証明書の原本をご提出ください。 <b>必ず前年度(平成29年度助成については平成28年度のものを)をご用意ください。</b>
登記簿謄本(登記事項証明書)とあるが、10年前に取得したもので良いか？	役所等の発行する証明書類は発行後3か月以内のものをご提出ください。また、コピーではなく、原本をご提出ください。

## お問い合わせの多い質問(集合住宅)

質問	回答
登記簿謄本(登記事項証明書)の提出はオンラインで取得したものでもよいのか？	オンラインでダウンロードしたものと、紙で提出していただく場合、その書面には登記官の認証文や登記官印が付されないため、登記事項証明書のような証明力がなくなってしまいます。そのため、登記簿謄本(原本)の提出をお願いいたします。
個人事業者の場合、事業申告書の写しを提出する必要があるが、これは何を提出すれば良いのか？	直近の確定申告書の写しなど、事業所等の住所及び業種等事業を営んでいる場所が確認できる書類をご提出ください。集合住宅を所有する個人の方も同様に確定申告書の写し(不動産収入の内訳)をご提出ください。
建物が自己所有ではなく、賃貸又は使用貸借の場合は対象になるのか？	集合住宅の場合は対象になりません。自己所有に限ります。

### 《請求書について》

質問	回答
クレジットカードやローンによる決済を行いたい。添付書類は領収書じゃなければいけないのか？	領収書を提出してください。 ローンによる支払いの場合、クレジット会社あての領収書の中で申請者が確認できるものを提出してください。 この場合、所有権が申請者にあることが条件となります。
請求する人は申請者でないといけないのか？	申請者と請求者は同一の方でお願いします。
請求者が法人の場合、振込口座は法人の口座でないといけないのか？	請求者が法人の場合は振込口座も法人の口座である必要があります。個人の口座には振り込めません。

### 《入金について》

質問	回答
助成金が入金されるまでにどのくらいかかるのか？	申請(完了報告)状況にもよりますが、通常ですと、申請書をいただいたから入金まで1か月程度とお考えください。

### 《対象機器等について》

#### 高効率・LED照明機器

質問	回答
今まで複数の蛍光灯が並んでいたものを、一つの大きな器具にまとめた。この場合、助成対象となる器具は一つとして算定するのか？	蛍光灯をシーリングライト等に変更する場合で、元の明るさ(lm)以上を確保した上で省エネになるものであれば、取り外す器具の本数で算定します。 ※蛍光灯型から蛍光灯型の交換で、間引きしたものは除きます。 ※器具の数が増える場合は、増加した分は助成の対象となりません。
マンションの廊下部分の蛍光灯をLEDに交換したいが、取り付けたいものが東京都の省エネ促進税制対象機器として指定されていない。窓がなく風雨にさらされるため、屋外灯としてグリーン購入法の基準で助成対象とならないか。	建物内部については屋外ではないと判断されるため、助成対象となる機器につきましては、東京都の省エネ促進税制対象機器の指定を受けたものとなります。 また、グリーン購入法の基準で助成対象となるものは、白熱灯からランプを交換するものとなります。
マンションの駐車場の照明をLEDに交換したい。助成の対象となるのか？	敷地内の駐車場については共用部分と見なし、助成の対象となりません。

## お問い合わせの多い質問(集合住宅)

### 遮熱塗装等断熱改修

質問	回答
新築のマンションで、入居者の契約後にオプションで窓に断熱フィルムを貼りたい。引渡し前に施工したいが、助成の対象となるのか。	環境への配慮は新築時に行っていただくものであるため、新築物件につきましては助成の対象となりません。 既存建築物につきましては、建築されてから1年以上経過したものとしています。
屋上に直接、高反射率塗装を行うのではなく、日射反射率の高い防水シートによる施工をしたい。助成の対象となるのか？	日射反射率が50%を超える部材(防水シート・タイルなど)や、同等以上の性能の塗装等を施工する場合には、助成の対象となります。 この場合も、第三者機関による性能の証明書を添付していただくこととなります。
国内の第三者機関の証明とは、具体的にどんなものか？	高反射率塗料の場合は、財団法人日本塗料検査協会が発行している試験結果報告書などになります。